

山口県後縦靱帯骨化症友の会 ご案内

私たちは一人ではありません。語ることによって、病気に負けない自分になりましょう。

後縦靱帯骨化症とは・・・脊椎の後縦靱帯骨化が、脊髄の圧迫の原因となっていることが日本で初めて報告され、手足の運動や感覚の麻痺（脊髄症状）を起こす特別な病気として注目されるようになりました。

欧米やアジアでもありますが、日本が一番多く3%の発症率です。また、男性に多く、女性の2倍となっています。

耐えられないほどの痛みやしびれといった症状に悩んだり、苦しんだりですが、お互いの症状や状態を話すことにより、痛みも徐々に気にならなくなってきます。

【会の目的】

- ・病気を正しく理解する。
- ・病気を乗り越えられる自分になるため、会員同士の交流を図る。

【活動内容】

- 講演会専門担当医師による講演会（年1回開催）
- 患者会交流会の開催（年数回）
会員同士の交流や病気に対する正しい理解を深め合う。
- 会報の発行随時
- 年会費：500円

【平成25年度活動予定】

日 時	内 容	場 所
6月28日（金） 13:30～17:00	総会及び医療講演会 講師：山口大学医学部附属病院長 （山口大学大学院医学系研究科整形外科学教授） 田口 敏彦先生 「後縦靱帯骨化症について」	県健康づくりセンター
未定	交流会	未定
未定	交流会	未定



【連絡先】

- ・代表者：山口県後縦靱帯骨化症友の会 会長 田中 正義
TEL/FAX 083-774-2063
- ・事務局：阿部 美知子 TEL/FAX 083-924-7391
〒753-0214 山口市大内御堀777-526

